

関西学院大学

2020年度入学

大学院 総合政策研究科
博士課程前期課程 入学試験要項
(外国人留学生入学試験)

関西学院大学 国際教育・協力センター

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号

電話 (0798) 51-0952

FAX (0798) 51-0954

総合政策研究科について

総合政策研究科は、1999年に博士課程前期課程（修士）課程を開設し、さらに2001年に、博士課程後期課程を増設しました。そこでは「自然と人間の共生ならびに人間と人間の共生」を基本理念として、” Think Globally. Act Locally. ” という発想のもとに、地球規模で生じる諸問題の解決に寄与することを目的とした総合政策学部の理念を継承発展させ、大学院でのより高次元な教育研究を通して、地球規模で生起する諸問題の発見と解決を試みることを目指しています。

なお、2001年には修士課程を博士課程前期課程と名称変更するとともに、博士課程後期課程を開設し、あわせて5カ年の大学院教育課程を発足させました。

<教育・研究の特色>

本研究科は、ヒューマン・エコロジー（人間生態学）を基盤的学問分野と位置付けます。ヒューマン・エコロジーとは、人間社会を自然環境との相互関係のもとに理解し、両者を媒介する技術、社会経済組織、行動様式、価値体系、言語体系などを相互に関連づけて分析する、総合的かつ学際的な学問分野です。そこに、政治学、経済学、法学、経営学、社会学、理学、工学等の知識と技術を立体的に組み合わせることによって、国際社会が求める政策提言能力の獲得をめざします。複雑を極める現在の諸問題は、単一の学問領域だけでは解決策を見出しにくいと確信しているからです。博士課程前期課程では、ヒューマン・エコロジーの理念に基づき、専門的知識と課題分析力・政策提案力を身につけた、国際社会で活躍できる専門家の養成を目指します。通常の講義と演習に加えて、複数の教員が担当・運営する「リサーチ・プロジェクト」を実施し、ひとつの課題を異なる視点からとらえて政策の編集・統合を試みるという主体的かつ学際的な研究・フィールドワークの機会を提供します。

また、プレゼンテーション能力やディスカッション能力の開発のために、産官学民による共同研究体制としてのリサーチ・コンソーシアムや、学部と共催するリサーチ・フェアでの発表を義務づけます。なお、一級建築士受験資格取得を希望する学生のために、二年間の実務経験として認定される講義及び演習科目・インターンシップ科目を開講します。

博士課程後期課程では、高度な専門性とゆたかな独創性を兼ね備えた、国際社会で通用する研究・教育者あるいは専門的実務家の養成を目指します。研究指導と論文指導を基本的カリキュラムとし、在学中からの諸学会での研究発表を支援します。

与えられた研究課題を受動的にこなすのではなく、自ら研究テーマを設定し、研究のチームリーダーとしても行動できる、研究企画力や総合力の獲得も目指します。

総合政策研究科アドミッション・ポリシー

社会の各分野で指導的役割を果たしうる高度専門的職業人の育成、あるいは研究者として十分な専門的能力を有する人材の育成という目的に向け、必要となる専門知識と応用力、適切な語学力を有することを前提に、専門、文化や立場が異なる多様な学生を受け入れることにより、相互に助け学びあうことができる教育研究環境を実現します。

入学に際して必要となる学力としては、幅広い知識と高度な専門性、データ分析やプレゼンテーションなどの応用力に加えて、外国語運用能力を有していることが望まれます。また学生の資質としては、特に社会への幅広い関心とリーダーシップ、対話を通して他者の考えを十分に理解する力を有していることが求められます。

学生は入学後、本研究科の理念である「自然と人間の共生、人間と人間の共生」への理解を深め、各自の専門領域において必要となる能力を身に着けるとともに、異なる専門領域についても幅広い学びを探索し、それらの学びを高度な次元で結合し、研究論文という形で取りまとめることが期待されます。

入学試験日程

| 募集時期 | 出願期間 | 試験日 | 合格発表日 | 入学手続きⅠ | 入学手続きⅡ |
|-------|---------------------------|----------|----------|------------------|------------------------|
| 第1次募集 | 2019年 7月5日(金)～7月12日(金) | 7月27日(土) | 8月1日(木) | 8月1日(木)～8月8日(木) | 2020年2月27日(木)～3月13日(金) |
| 第2次募集 | 2020年 1月31日(金)～2月7日(金) | 2月22日(土) | 2月27日(木) | 2月27日(木)～3月5日(木) | |

1. 募集人員

| | 外国人留学生（正規学生） | |
|---------|--------------|--------------------------|
| | 第1次募集 | 第2次募集 |
| 総合政策研究科 | 5名 | 15名 (一般・外国人留学生・社会人含む) |

<英語コース>

総合政策研究科では、授業および論文執筆に使用する言語を英語とする「英語コース」を設置しています。
なお、本年度は募集しません。

(注意事項)

●大学院副専攻「国連・外交コース」について

関西学院大学では、2017年度より大学院副専攻プログラム「国連・外交コース」の履修生を募集しています。コース履修が許可されれば、総合政策研究科に所属し修士学位取得を目指しながら、副専攻として全科目が英語で開講される「国連・外交コース」所定課程を履修しコース修了を目指すことができます。
 なお、「国連・外交コース」の詳細は、P.11をご確認ください。

2. 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)を満たす者。

- (1) 外国籍を有し、外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2020年3月までに修了見込みの者。
- (2) 日本の大学を外国人留学生として卒業した者および2020年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 外国籍を有する者が、個別の入学資格審査により、上記(1)、(2)と同等以上の学力があると本研究科において認められた者で、入学時22歳に達する者。
- (4) 日本留学試験(EJU)日本語において270点以上を取得、または日本語能力試験(JLPT)N1に合格している者。

(注意事項)

1. 授業を受けるに足る日本語の能力を有していなければなりません。
2. 国により教育制度が異なるので、出願資格の有無について疑問のある場合には、出願前に必ず総合政策研究科事務室(電話 079-565-7601)に問い合わせてください。

<個別資格審査>

第1次募集… 上記(3)の資格により受験を希望される場合は、**2019年5月31日(金)**までに、必ず本研究科に詳細を問い合わせ、**2019年6月7日(金)**までに所定の申請書類を提出してください。

第2次募集… 上記(3)の資格により受験を希望される場合は、**2019年12月6日(金)**までに、必ず本研究科に詳細を問い合わせ、**2019年12月13日(金)**までに所定の申請書類を提出してください。

なお、出願が認められた場合には、P.3の出願書類③、④について個別に指示します。

3. 出願期間

第1次募集 2019年7月 5日(金)～7月12日(金) 午前9時30分～午後3時

第2次募集 2020年1月31日(金)～2月 7日(金) 午前9時30分～午後3時

(注意事項)

- ①出願は郵送(簡易書留郵便)または持参で、**いずれの場合も出願期間内必着**です。持参の場合は、神戸三田キャンパスI号館にある総合政策研究科事務室にお越しください。期間後は理由の如何を問わず一切受け付けません。なお、封筒のおもてに「総合政策研究科入学願書在中」と朱書きしてください。
- ②持参の場合は、午前11時30分から午後0時30分を除きます。土曜日は午前11時までです。なお、日曜日・祝日は休業です。出願期間終了後に志願票記載の本人連絡先に受験票を送付します。
※2020年2月1日(土)～2月7日(金)は一般選抜入学試験中のため事務室は閉室しています。
- ③出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。

4. 出願場所

〒669-1337 兵庫県三田市学園2丁目1番地

関西学院神戸三田キャンパス 総合政策研究科事務室

電話(079)565-7601

持参の場合は、神戸三田キャンパスI号館事務室にお越しください。

5. 出願手続

(1) 提出書類:

| | |
|------------------------|--|
| ①入学願書 | 本学所定の用紙〔(A)～(E)票〕に本人が記入し、入学検定料を納入のうえ、(C)～(E)票を提出してください。 ・(C)票の「入学後志望する指導教員名」欄にp.9～10の「 指導教員一覧 」より教員を選択し記入してください。 記入に際しては、自分の研究テーマや関心が、志望する指導教員の研究内容と合致しているかどうかを、必ず研究科事務室を通してEメール等で志望する教員へ事前に確認するようにしてください。 Eメール送信先・電話番号はp.11の「研究科事務室連絡先」を参照してください。 ・(C)票に出身学校・職歴を記入してください。 ・(D)票に郵便番号・住所・氏名を明記してください。 ・(E)票に写真1枚(縦4cm×横3cm、正面上半身・脱帽、出願前3カ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を記入)を貼付してください。 |
| ②成績証明書 | 出身大学作成のもの(厳封)。 |
| ③卒業(見込)証明書 | 出身大学作成のもの(厳封)。ただし、成績証明書に卒業(見込)年月日の記載があれば不要です。学位授与機構から学位を授与された者は、学位授与証明書を提出してください。 |
| ④語学能力に関する証明書(原本およびコピー) | 日本留学試験(EJU)日本語の成績通知書(270点以上取得)または日本語能力試験(JLPT)N1の認定結果及び成績に関する証明書(原本およびコピー)を提出すること。確認後、原本をお返しします。 |
| ⑤評価書(1通) | 総合政策研究科所定用紙に、原則として大学学部の指導教員が記入し、作成したもの(厳封)。提出できない場合、出願者の専門分野の能力について判断しうる推薦者の推薦状を提出してください(厳封)。 |
| ⑥研究計画書 | 総合政策研究科所定用紙に本人が記入してください(英語での記入も可)。 |
| ⑦入学志願調書 | 総合政策研究科所定用紙に、本人が記入してください。 |

| | |
|-----------------|--|
| ⑧ 留学費用の支弁方法について | 総合政策研究科所定用紙に、本人が記入してください。 |
| ⑨ パスポートのコピー | 顔写真・氏名・パスポート番号が記載されているページをコピーして提出してください。 |
| ⑩ 在留カードのコピー | 表面・裏面の両方をコピーして提出してください。 |
| ⑪ 連絡人票 | 総合政策研究科所定の用紙に、確実に連絡の取れる日本在住の日本人もしくは日本に永住する外国人の氏名・住所等を記入してください。 |

(2) 入学検定料：35,000円

支払い手続き完了後の入学検定料の返還、出願内容の変更、取り消しは一切できません。志望研究科・受験する入学試験の選択等、間違いのないように慎重に手続きを行ってください。

【納入方法】

◎日本国内から納入する場合

■金融機関から納入

- ① 入学願書〔(A)～(E)票〕に必要事項を記入のうえ、切り離さずに金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口で納入してください。
- ② 納入後(B)(C)票に金融機関の出納印があることを確認してください。（B)票は領収書です。本人が大切に保管してください。
- ③ (A)票に記載の金融機関の本・支店から振り込む場合は、手数料は不要です。取扱金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。納入締切日の出納印まで有効です。なお、金融機関により出納日付の取り扱いが異なりますので、締切間近に納入される場合には、事前に金融機関にご確認ください。
※ATM及びインターネットバンキングによる振込みは受け付けません。

◎日本国外から納入する場合（可能な限り、日本国内からの納入をお願いします。）

■クレジットカードを利用して納入する場合

以下のクレジットカード決済手続きURLにアクセスし、クレジットカードでの支払い手続きを完了してください（出願期間内（**最終日は15:00まで**※全て日本時間）のみ支払い可能です）。手続き完了後、「支払完了書」をプリントアウトし、入学願書(A)票の上に貼付してください。(A)～(E)票は切り離さずにそのまま他の出願書類と提出してください。
※システム利用料（916円／1出願につき）がかかります。

■入学試験名称：【060：外国人留学生入学試験】

【060：Entrance Examination for International Students】

クレジットカード決済手続きURL：

日本語：https://pay.f-regi.com/fc/kgu_exam/ja/

English：https://pay.f-regi.com/fc/kgu_exam/en/

■金融機関から納入する場合

37,500円（入学検定料35,000円および手数料2,500円）を次頁の方法により送金し、取扱金融機関の出納印のある振込金証明書、外国送金依頼書等のコピーをFAXにて関西学院大学国際教育・協力センター（+81-798-51-0954）に送信してください。FAXには必ず志望研究科・志願者氏名を記入してください。また、コピーを出願書類に同封し、提出してください。日本国外から送金する場合は、できる限り早く手続きを完了してください。

【送金額 (Amount)】 37,500円

【送金方法】

送金種別：電信送金 (Telegraphic Transfer)

支払方法：通知払 (Advise and Pay)

支払銀行手数料 (Paying Bank's Charges, if any) : 受取人負担 (Payee's Account)

通貨：日本円 (JPY) ※必ず受取人負担を指定してください。

【送金先口座】

銀行名：三井住友銀行甲東支店 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation Koto Branch)

銀行住所：〒662-0812 兵庫県西宮市甲東園3丁目2-29

(3-2-29, Kotoen, Nishinomiya, Hyogo 662-0812 Japan)

SWIFT CODE: SMBC JPJT

預金種類：普通預金 (Ordinary Account [Savings Account])

口座番号：1000257

受取人名：学校法人関西学院 (KWANSEI GAKUIN)

※送金者の名義は、必ず志願者本人としてください。他人名義での送金はしないでください。他人名義で送金をすると、入金の確認が出来ず、手続完了となりません。

※自国の金融機関で発生する送金時の手数料は志願者が負担してください。また、日本の銀行でも手数料2,500円が徴収されますので、37,500円を送金して下さい。日本の銀行での手数料が2,500円を超えない場合でも差額は返金しません。

(3) 出願に際しての注意事項

- ① 病気・負傷や障がい等のために、志望研究科において受験および入学後の就学に際して特別の配慮を必要とする志願者は、出願開始日の1ヶ月前までに本研究科事務室に申し出てください。
- ② 入学後、健康診断を行いますので、出願時または入学手続時に健康診断書を提出する必要はありません。
- ③ いったん納入した入学検定料および提出書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 出願手続について疑問がある場合は、本研究科事務室にお問い合わせください。
- ⑤ 入学後の指導教員については、入学後正式に申し込みをしていただきますが、1教員あたりの受入人数に上限があることと、志望教員が退職・留学等のため、指導できないことがあります。

6. 試験日程・試験科目等

| | 試験日 | 試験時間 | 試験科目 | 配点 | 試験場 |
|-----|---------------|--------|-----------|------|------------------------|
| 第1次 | 2019年7月27日(土) | 受験票に記載 | 口頭試問(60分) | 100点 | 神戸三田キャンパスの教室 (当日掲示) |
| 第2次 | 2020年2月22日(土) | 受験票に記載 | 口頭試問(60分) | 100点 | 神戸三田キャンパスの教室 (当日掲示) |

試験に関する注意事項

<口頭試問について>

1. 口頭試問は、出願書類に基づいて日本語で面接を行います。
2. 口頭試問の冒頭に、学部時代などあなたのこれまでの研究への取り組みと研究計画に関する15分程度のプレゼンテーションを行っていただきます。研究計画の具体性、これまでの取り組みと今後の研究の関連性を評価します。
3. プレゼンテーション時にレジュメ等の配布を希望する場合は試験当日に3部持参してください。
模型やポスター、パソコンなどの持ち込みも認めます。
4. 口頭試問会場にて会場設置の 프로젝タを使用することもできますが、口頭試問の準備やセッティングに5分以上時間をかけることはできません。
5. 模型やポスターは、口頭試問終了後各自お持ち帰りください。

7. 受験上の注意事項

- ①受験票は必ず携行してください。紛失や忘れた場合は本研究科（学部）事務室に申し出てください。
- ②試験開始20分前までに試験場に入室・着席しておいてください。
- ③試験開始後30分以上遅刻した場合は受験することができません。
- ④携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末などの通信機器、翻訳機能をもつデジタル時計などの使用を禁止します。

8. 合格者発表

第1次募集 2019年8月 1日（木）午前9時

第2次募集 2020年2月27日（木）午前9時

総合政策研究科（学部）に掲示すると同時に、**志願票に記載の住所・氏名宛**に合否通知を速達で郵送します。
※合否に関する電話での問い合わせには応じません。

9. 入学手続

合格者は所定期間内に入学手続（ⅠおよびⅡ）を完了してください。

（1）入学手続Ⅰ〈入学（申込）金の納入〉

所定用紙を用い、入学（申込）金を下記期間内に金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口で納入してください。

手続期間 <第1次募集 8月 1日（木）合格発表分> **2019年8月 1日（木）～8月8日（木）**

<第2次募集 2月27日（木）合格発表分> **2020年2月27日（木）～3月5日（木）**

金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口での納入について

「電信扱」で納入してください。振込依頼書に記載の金融機関の本・支店から振り込む場合は手数料は不要です。取扱金融機関の出納印をもって、関西学院の領収とみなします。納入締切日の出納印まで有効です。なお、金融機関により出納日付の取り扱いが異なりますので、締切間近に納入される場合には、事前に金融機関にご確認ください。ATM及びインターネットバンキングによる振込みは受け付けません。

（2）入学手続Ⅱ〈学費・その他の諸費の納入および入学手続書類の提出〉

以下の①および②を完了してください。

①学費・その他の諸費の納入

上記「（1）入学手続Ⅰ」同様、金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）の窓口で納入してください。納入方法は上記「（1）入学手続Ⅰ」と同様です。なお、納入期間は次のとおりです。

2020年2月27日（木）～3月13日（金）
金融機関振込（郵便局・ゆうちょ銀行は不可）

②入学手続書類の提出

次の書類を**2020年3月13日（金）15:00まで**に、本研究科事務室に提出してください。郵送する場合は期間内に必着するよう送付してください。

- イ. 「学費支弁者届出書」（本学所定用紙）
- ロ. 「住民票記載事項証明書」（本学に入学する者の氏名、住所、生年月日、性別、国籍（地域）、在留資格、在留期間、在留期間等の満了日の証明のあるもの）※日本国内居住者のみ（日本国外居住者の場合はパスポートのコピー）
- ハ. 「学生証顔写真貼付台紙」（本学所定用紙）
- ニ. その他（「入学手続きのご案内」に記載されている提出書類）

(3) 入学式

2020年4月1日(水) 西宮上ヶ原キャンパス(予定)

(注意事項)

1. 入学手続期間(IおよびII)内に所定の手続を完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。
2. いったん納入した入学申込金または入学金は返還しません。
3. 入学手続Iの期間内に納入した入学申込金(入学金と同額)は、学費・その他の諸費の納入と同時に入学金として取り扱います。
4. いったん納入した入学金以外の学費・その他の諸費は返還請求ができます。なお、詳細は「入学手続きのご案内」を参照してください。
5. 提出書類は返還しません。
6. 本研究科窓口事務取扱時間は次のとおりです。
取扱時間…平日:9:30~11:30、12:30~15:00 土曜日:9:30~11:00 日曜・祝日は休業。

10. 学費について

2020年度入学生の学費は未定です。なお、2019年度入学生の学費は下記のとおりです。
(単位:円)

| 前期課程 | |
|-------|---------------------|
| 入学金 | 200,000 (200,000) |
| 授業料 | 343,500 (687,000) |
| 実験実習費 | 12,500 (25,000) |
| 教育充実費 | 103,500 (207,000) |
| 合計 | 659,500 (1,119,000) |

| 後期課程 | |
|-------|-------------------|
| 入学金 | 200,000 (200,000) |
| 授業料 | 216,000 (432,000) |
| 教育充実費 | 65,500 (131,000) |
| 合計 | 481,500 (763,000) |

(注意事項)

1. 金額は入学時納入額を示し、()内は初年度納入額を示します。
2. 上記の他に同窓会入会金(2,000円 ただし、本学出身者については徴収しません)、研究雑誌費その他を必要とします。
3. 前期課程入学後の指導・担当教員選択手続きで都市政策研究室またはメディア研究室を有する教員を選択した学生は、実験実習費が50,000円(年額)となります。
4. 本学の学部あるいは専門職大学院、大学院博士課程前期課程・修士課程から、大学院博士課程前期課程へ入学した者は入学金が半額免除されます。
5. 本学大学院博士課程前期課程・修士課程から博士課程後期課程に進学した者の入学金は全額免除されません。
6. 本学専門職大学院から博士課程後期課程へ入学した者の入学金は全額免除されます。

11. 入学後の在留資格

本学院で学ぶ外国人留学生は、原則として「留学」の在留資格を取得しなければなりません。在留資格は、個人が日本に滞在するための資格であって、大学院に合格しても大学院では在留資格取得の保証はできません。各自の責任で取得してください。なお、入学後、「留学」の在留資格が取得できない者は、在留資格「留学」を条件とする授業料減免制度、奨学金制度は適用されません。

12. 授業料減免・奨学金等

関西学院大学私費外国人留学生授業料減免は、私費外国人留学生(在留資格「留学」を有し、一定の条件を満たす者)を対象に、本学が授業料の一部を減免する制度です。

2019年度は授業料の30%を減免します(2020年度以降は未定)。

また、本学では成績優秀で経済的援助を必要とする外国人留学生を対象に、関西学院大学大学院外国人留学生奨学金制度を以下の通り設けています(入学試験の成績等により選考)。

入学前予約採用…授業料の50%相当額を支給

入学後採用…授業料の35%相当額を支給

(入学前予約採用、入学後採用ともに奨学金の交付は春学期分は7月上旬、秋学期分は10月下旬を予定)

※本学では入学までに奨学金受給が決定する「入学前予約採用」制度を設置しています。大学在籍時の成績、卒業論文、入学試験の成績などにより、入学後高い研究成果が期待できる学生を対象に、合格者の約4割の学生を奨学金受給候補者として決定し、入学前に通知します。ただし、奨学生として正式に採用されるには在留資格などの一定条件を満たす必要があります。

(入学前予約採用内定者：26名 ※2019年4月入学分)

この他にも学外の財団等による各種奨学金制度があります。

13. 科目等履修生制度について

本学においては、本学卒業者、本学大学院在学者（他大学出身者を含む）または本学大学院修了者で教育職員免許状（中学1種・高校1種）、学校図書館司書教諭および博物館学芸員資格取得を希望する者に対して、科目等履修生制度を設けています。入学予定者で上記の科目等履修を希望する者は、詳細について教務機構教職教育研究センター（西宮上ヶ原キャンパス、電話0798-54-6108）にお問い合わせください。科目等履修生の出願締切は3月上旬の予定です。

なお、教育学部の卒業生で幼稚園教諭、小学校教諭の免許状取得のための科目等履修を希望する場合は、教育学部事務室（電話0798-54-6503）にお問い合わせください。

14. 本学入学後の氏名表記に使用可能な漢字について

本学のシステムで使用可能な漢字は、原則としてJIS第1・2水準（計6,355字）のみ^{※1※2※3}です。従って、出願書類に記載された氏名表記にJIS第1・2水準以外の漢字が存在した場合には、該当漢字を「外字」^{※4}として入力します。ただし、外字は本学システム内でしか表示・印刷できないため、以下(1)、(2)のような不都合が生じる可能性があります。外字を使用したくない場合は、氏名表記に使用する漢字はJIS第1・2水準のみとしてください。

(1) メール等、学外とやり取りする文書やデータ等で外字を使用すると、相手のPCでは表示されなかったり、文字化けを起こしたりすることがあります。

(2) 本学システムを学外から使用する際、外字箇所が表示されなかったり、文字化けを起こしたりすることがあります。

※1 システム上の画面表示だけでなく、本学の発行する全ての文書や帳票、卒業証明書・成績証明書等の各種証明書も対象です。

※2 卒業時に発行する学位記（卒業証書および修了証書）については、所定の期間に所属学部事務室に申請することにより、戸籍・パスポート等、公的な証明書に記載の漢字を使用することが可能です。本件の詳細は、入学後、所属学部事務室にお問い合わせください。

※3 JIS第1・2水準漢字の一覧は、<https://www.kwansei.ac.jp/r/jis/> をご確認ください。

※4 文字によっては、新規外字作成の対象とせず、本学の基準に基づき類字（同義の代字）に読み替えることがあります。読み替えの結果については、合格通知書に記載された氏名表記を確認してください。

15. 個人情報保護への取り組み

関西学院大学では「個人情報の保護に関する法律」に基づき、出願に際して志願者から提供された個人情報については、志願者への連絡や入学準備、入学試験データとして利用し、安全管理のために必要な措置を講じています。

なお、出願時に志願者から提供された個人情報は、関西学院大学に入学された後、入学者データとして利用いたします。

また、関西学院大学への入学に際しては、下記の団体が、会員等への案内、機関誌送付を目的として、入学許可者データおよび入学後に教育・研究のために使用するデータから、学生の氏名・住所・電話番号および保証人の氏名・住所・電話番号を関西学院大学と共同して利用いたします。なお、これら関係団体についても個人情報の取扱いについては関西学院大学と同様の安全管理措置を講じています。

「関西学院大学」と合格者の個人情報を共同して利用する団体

「関西学院同窓会」

同窓・学生の親睦団体であり、入学者に学生会員となっていただきます。

16. 教学補佐制度について

大学院生を対象として、授業の補佐、試験の監督、図書の整理、パソコン教室の管理、学部の行事や学部学生の教育の補助業務をしながら研究できる教学補佐制度（報酬あり）があります。人数に制限があり、希望者が多い場合には選抜されます。

17. 過去の入試問題について

過去3年分を総合政策研究科(学部)事務室にて縦覧できます。総合政策研究科事務室の住所および問い合わせ先は、p.11の「研究科事務室連絡先」を参照してください。

※郵送請求はいたしかねます。

18. 指導教員一覧（予定）

この表は2020年度の指導教員一覧です。教員の留学・休職等により2020年度に指導できない場合があります。ステイタスは変更になる場合があります。詳細は総合政策研究科事務室にお尋ねください。

| ステイタス | 氏名 | 前 | 後 | 研究分野のキーワード |
|-------|--------------------|---|---|--|
| 教授 | 安 熙 錫 | * | | 韓日企業を中心とした多角化・国際化 |
| 教授 | 安 高 雄 治 | * | | アジア・オセアニアの地域生態系における人間の適応 |
| 教授 | DeChicchis, Joseph | * | * | Linguistics, Language Policy |
| 教授 | 古 川 靖 洋 | * | * | ホワイトカラーの生産性、オフィスの生産性 |
| 教授 | 原 哲 也 | * | | 建築設計論、建築デザイン論、建築設計の実践 |
| 教授 | 長 谷 川 計 二 | * | | 共同性と公共性を考える |
| 教授 | HEFFERNAN, Kevin | * | * | 口語的な日本語におけるバリエーションと言語変化 |
| 教授 | 細 見 和 志 | * | | 哲学及び倫理学、現代フランス思想 |
| 教授 | 井 垣 伸 子 | * | * | 確率的数理モデルの解析と意思決定への応用 |
| 教授 | 今 井 一 郎 | * | * | アフリカとヒマラヤにおける生態環境と住民の生活文化 |
| 教授 | 井 上 一 郎 | * | | 中国政治・外交、東アジアの国際関係 |
| 教授 | 伊 佐 田 百 合 子 | * | | システムデザイン、メディアプランニング、ファイナンス |
| 教授 | 実 哲 也 | * | | アメリカ政策研究、政策形成過程論、メディア論 |
| 教授 | 角 野 幸 博 | * | * | 都心及び郊外の再生方策とエリアマネジメント |
| 教授 | 亀 田 啓 悟 | * | * | 財政政策・社会資本の経済効果、財政赤字と長期金利 |
| 教授 | 北 原 鉄 也 | * | * | 都市政治・行政、都市計画 |
| 教授 | 窪 田 誠 | * | | 分散システムの運用技術、教育情報システム、情報倫理教育 |
| 教授 | 客 野 尚 志 | * | * | 都市環境解析、GIS、空間統計モデリング |
| 教授 | LAI, On-Kwok | * | * | Urban and Regional Studies, Comparative Policy Studies |
| 教授 | 李 政 元 | * | | 福祉職員のQWL、実践評価データ解析、虐待 |
| 教授 | 宮 川 雅 充 | * | | 環境衛生学、生活環境と健康(QOL) |

| ステイタス | 氏 名 | 前 | 後 | 研究分野のキーワード |
|-------|---------------|---|---|--|
| 教授 | 村 田 俊 一 | * | | 途上国における紛争問題とそれに関連する ODA 政策 |
| 教授 | 長 峯 純 一 | * | * | 政策の公共選択と分析・評価、震災復興政策 |
| 教授 | 西 野 桂 子 | * | | 国際協力、開発とビジネス、ODA 評価、NCD 対策 |
| 教授 | 鬼 丸 貞 友 | * | | 都市・建築の地震防災・安全性向上 |
| 教授 | 大 村 華 子 | * | | 政治学、比較政治学、政治行動論 |
| 教授 | 朴 勝 俊 | * | * | 環境政策の経済的手法をめぐる政治経済学 |
| 教授 | 斉 藤 憲 晃 | * | | 比較都市、住宅政策論 |
| 教授 | 三 道 弘 明 | * | * | マネジメント・サイエンスとその応用、テキストマイニングによるビジネスアナリシス |
| 教授 | 佐 山 浩 | * | | 持続可能な地域に資する保護地域のあり方 |
| 教授 | 関 根 孝 道 | * | | 環境法政策、比較・国際環境法、過疎・離島政策、公共事業 |
| 教授 | 柴 山 太 | * | * | 冷戦期における英米ソ関係史 |
| 教授 | 清 水 陽 子 | * | | 市街地の土地利用・地域コミュニティ |
| 教授 | 園 田 明 子 | * | * | 国際機構の組織および活動に関する法的研究 |
| 教授 | Hari Srinivas | * | | (1) Enviromental policy and Sustainability (2) Urban Enviromental Management and Smart Cities Multilateral Enviromental Agreements |
| 教授 | 角 谷 和 俊 | * | * | メディア情報システムによる社会情報基盤 |
| 教授 | 照 本 清 峰 | * | | 減災システム、防災システム、防災まちづくり、復興政策 |
| 教授 | Yuri Tijerino | * | | Ontology Engineering, Semantic Web, Artificial intelligence, Web Science, Social Web |
| 教授 | 津 田 睦 美 | * | | (3) 視覚メディアによる地域活性、映像作品制作 |
| 教授 | 八 木 康 夫 | * | * | 建築・都市空間構成理論と実践的建築設計及び建築教育 |
| 教授 | 山 田 孝 子 | * | * | 確率モデルによるシミュレーションとデータ分析 |
| 教授 | 山 中 速 人 | * | * | 文化社会学、メディア・リテラシー、エスニシティ |
| 准教授 | 今 西 祐 介 | * | | 理論言語学（統語論、形態論）、フィールド言語学（マヤ諸語、琉球諸語） |
| 准教授 | 村 瀬 義 史 | * | | 現代キリスト教の宣教理解と宗教間の共生 |
| 准教授 | 西 立 野 修 平 | * | | 国際経済学、交通経済学、環境経済学、応用計量経済学 |
| 准教授 | 牲 川 波 都 季 | * | | 言語教育の目標理念および言語政策 |
| 准教授 | 四 方 理 人 | * | | 所得格差、貧困の測定と政策効果についての計量分析 |
| 准教授 | 宗 前 清 貞 | * | | 公共政策の過程分析（主に医療制度の歴史的形成過程） |
| 准教授 | 山 根 周 | * | | 地域生活空間計画、アジア都市論、アジア住居論 |

※ 「前」欄の*印は「大学院博士課程前期課程指導教員」「後」欄の*印は「大学院博士課程後期課程指導教員」であることを示します。

※ 後期課程出願者は「後」欄に*のない教員を指導教員として希望することはできません。

19. 大学院副専攻「国連・外交コース」

関西学院大学では複数分野専攻制（MS：Multidisciplinary Studies）として、大学院副専攻「国連・外交コース」を開設しています。本コースは、ミッション「“Mastery for Service(奉仕のための練達)”を体現する世界市民の育成」の下、国連・国際機関職員、外交官、国際NGO職員等、「世界の公共分野で活躍するグローバルリーダー」を育成することを目標としています。本コースでは、各研究科での本専攻の学びとあわせて、国連・外交に特化した科目群を履修します。本コースの履修を希望する者は必ず、研究科入試要項とともに、本学ホームページ別掲の「大学院副専攻『国連・外交コース』要項」を参照してください。また、国連・外交コースに関心のある方は、以下の国連・外交統括センターホームページも参照してください。

■大学院「国連・外交コース」サイト

https://www.kwansei.ac.jp/unfa/unfa_m_003729.html



<特徴>

(1) 全科目英語で授業。原則として演習形式

(2) 国際的な分野での経験が豊富な実務家教員中心の指導

- ◆ 明石 康 SGU 招聘客員教授 (元国連事務次長)
 - ◆ 神余 隆博 国連・外交統括センター長 (元ドイツ大使、国連日本政府代表部大使)
 - ◆ 村田 俊一 総合政策学部教授 (元国連アジア太平洋経済社会委員会=ESCAP=事務局次長)
 - ◆ 久木田 純 SGU 招聘客員教授 (元国連児童基金=UNICEF=カザフスタン事務所代表)
 - ◆ 西野 桂子 総合政策学部教授 (元国連児童基金=UNICEF=人事部担当官)
- ほか（※教員ステイタスはいずれも2019年4月1日時点）

(3) 国際機関等でのインターンシップ(2~3カ月程度) 必修。

<「国連・外交コース」に関する問い合わせ先>

関西学院大学国連・外交統括センター (TEL. 0798-54-6436, email: unfa@kwansei.ac.jp)

20. 総合政策研究科事務室連絡先

〒669-1337 兵庫県三田市学園2丁目1番地
関西学院神戸三田キャンパス 総合政策研究科事務室
電話 (079) 565-7601
Eメール kgusps@ml.kwansei.ac.jp